

# 平成28年度 新潟市北区文化会館 事業報告書

事業	実施日	会場	料金	入場者数	内容
<鑑賞事業> 山本貴志 ピアノコンサート	5月22日 (日曜)	北 区 文 化 会 館	一般3,000円 中学生以下 1,000円	281人	5年ぶりとなる山本さんの演奏会。お客様の年齢層が幅広く、お子さんの姿も見うけられた。ダイナミックかつ繊細な演奏で客席は魅了され、素敵なピアノの音色に包まれていた。終演後、ロビーにてCD販売とサイン会を行った。長蛇の列で混み合ったが、山本さんの一人ひとりへの丁寧な対応と、優しい笑顔にお客様も大変ご満足いただけたようだった。
<鑑賞事業> 「友の会」特別上映会「そして父になる」	6月12日 (日曜)		全席自由 一般300円 中学生以下 100円	103人	当館「友の会」特別映画上映会として、友の会会員様には無料招待を行った。また、国際映画祭で審査員賞を受賞した評価の高い映画を安価で上映することで、多くの地域の方々に楽しんでいただくことを目的とした。家族や親子で観ていただき、<家族>について深く考えてみるきっかけになってほしいという思いからこの作品を選出した。
<鑑賞事業> 人形劇「怪じゅうが町にやってきた」、にんぎょう作りワークショップ	7月29日・30日 (土・日)		全席指定 大人2,000円 3歳～小学生 1,000円 親子ペア 2,800円	400人	「新潟県」と「新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会」とともに主催として実施。『平成28年度文化庁文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業』として助成を受ける。親子で楽しめる演劇として、ご家族でお越しのお客様が大半を占めた。幼児も多くいたが、迫力ある怪じゅうグリフィンの動きや物語に魅了され、飽きることなく集中しているのが感じられた。前日には、怪じゅうの人形作りワークショップも開催し、子供達は熱中して個性豊かな人形を作成していた。
<鑑賞事業> 真夏の音楽会	8月28日 (日曜)		全席指定 大人2,500円 中学生以下 1,000円	213人	本音楽会は地域住民に、この日のために編み出された様々な分野の音楽をゆったりと楽しんで貰おうと企画された。歌、カルテット、パーカッション、チェロの伴奏による朗読と老若男女が楽しめる内容とした。旧豊栄出身のソプラノ・宮嶋明香さんをはじめ、北区に馴染みがあり県内外で活躍しているアーティストを起用。どこにでもありそうな、しかし北区ならではのプログラムと演奏会形式でお楽しみいただいた。
<鑑賞事業> 平原綾香 CONCERT TOUR 2016～LOVE～ 第2弾「Acoustic LOVE」アコース ティックスタイル	9月10日 (土曜)		全席指定 一般5,500円	533人	知名度の高い平原さん。ファンクラブ用の席も欲しいというので、事務所と相談し準備した。一般発売前に新潟日報に告知を掲示したため、問い合わせも多く、すぐ完売することができた。ファンサービスがすごく、公演も大盛り上がりで、終演後もたくさんのお客様が余韻に浸ってロビーのポスターと記念撮影をしていた。夜遅くにも関わらず、出待ちのファンがおり、最後は職員とファンの方みんなでお送りした。
<鑑賞事業> STUDIO1一人芝居 シリーズ第4弾 小宮孝泰ひとり芝居 「接見」	9月24日 (土曜)		全席指定 一般2,000円	56人	ドラマや映画など、多岐にわたり活躍されている、実力派俳優・小宮孝泰さんのひとり芝居。2004年には文化庁文化交流使としてイギリスで英語上演した作品でもあり、質の高い演劇をお客さんには間近で観ていただいた。スタジオ1にイスを並べての100席限定だったが、お客さんからは、「間近で見れた」「一人芝居にはちょうどよい広さ」とご好評いただけた。
<鑑賞事業> 映画上映会 「アニー」	1月14日 (土曜)		全席指定 大人300円 中学生以下 100円	90人	今年度初めての大雪と公演日が重なってしまい、チケット売上に対して入場者数が伸びなかった。その中でも、「予定通り映画上映会はあるのか」というお問い合わせも多数あり、大雪の中でも多くのお客様にご来場いただいた。開場時間に駐車場が整備されるよう、時間を調整して除雪業者に委託した。
<鑑賞事業> 宇崎竜童 弾き語りLIVE2017 JUST GITAR JUST VOCAL	2月19日 (日曜)		全席指定 一般5,000円	398人	歌手としてはもちろん、作曲家としても、名曲をたくさん残している宇崎さん。ギターの弾き語りのみというシンプルなスタイルで、その圧倒的な歌声を披露。プログラムも山口百恵さんの曲など、70年代の曲を中心に歌われ、宇崎さんの活躍をリアルタイムで聴いていたお客様には、非常に楽しんで頂けたようだった。客席のスタンディングもあるほど大盛り上がりになった。
<鑑賞事業> 第七回新春北区落語まつり 春風亭昇太 落語独演会	3月6日 (日曜)		全席指定 一般3,500円 セット券 6,000円	578人	今回は春風亭昇太さんの独演会と銘うち、2席を存分にお楽しみいただいた。前座として三増紋之助さんと春風亭昇りんさんに1席ずつ高座が上がっていただき、紋之助さんは多種多様の独楽で江戸曲独楽を披露した。客席まで独楽を回しながら練り歩きお客様を沸かせた公演になった。
<鑑賞事業> 演劇「田茂神家の一族」	3月12日 (日曜)		全席指定 一般4,000円 セット券 6,000円	401人	「田茂神家の一族」は佐藤B作率いる、劇団東京ヴォードヴィルショーによる演劇を上演した。脚本はNHK大河ドラマ「真田丸」を手掛けた三谷幸喜。コメディのような軽快さを持つ喜劇でもあるが、メッセージ性の強い内容でお客様に満足していただける公演となった。
<創造事業> オペラ「売られた花嫁」	10月30日 (日曜)	全席自由 一般2,500円 高校生以下 1,000円	451人	昨年に引き続き、新潟オペラスタジオの桂木さんご協力の元、2回目の開催となる市民参加型のオペラ事業。メインキャストとなるソリスト11名と、指揮・オーケストラ13名は県内で活躍中の音楽家が担当。公募でお集まりいただいた市民34名は、それぞれ合唱や衣装作りでご参加いただいた。バレエや北区少年少女合唱団の子供たちにも参加してもらい、裏方関係者も合わせると、100名以上の方々に支えられての公演となった。	
<創造事業> 第4回北区うたの祭典「世界の名曲を歌う」	12月18日 (日曜)	全席自由 一般1,500円 中学生以下 1,000円	435人	文化庁芸術文化振興基金(地域の文化振興の活動)を受けての事業。今公演のために公募市民で結成したうたの祭典合唱団と、北区少年少女合唱団をはじめ、ゲストとしてせいらう少年少女合唱団と新潟少年合唱団からもご参加いただいた。第一部ではそれぞれの団が各国の名曲を披露。子供達の個性あふれる演出や素敵な歌声にお客さんも引き込まれていた。第二部では鈴木至門さんの独唱、第三部はうたの祭典合唱団と北区少年少女合唱団の合唱に、北フィルの演奏が加わり、大迫力のステージとなった。	

事業	実施日	会場	料金	入場者数	内容
<創造事業> 北区ジュニア吹奏楽 「第2回定期演奏会」	1月17日 (日曜)	北区文化会館	無料	200人	第2回定期演奏会は、2回目にして初めてジュニア吹奏楽団単独で行った。曲数は演奏会としては少なめだったが、単独で公演をやり遂げられたことに団員たちの達成感も大きかったようだ。また、「威風堂々」は観客も演奏参加可能にしたところ、葛塚中学校吹奏楽部が全部員で参加してくれた。
<創造事業> 演劇「二日月」	1月28日 (土)から		無料	団員 31名 コーラス隊4 名	平成29年度事業である創造劇「二日月」公演に向けて、12月より制作に着手した。12月に出演者として演劇や芝居に興味がある市民を募り、1月28、29日にオーディションを開催。応募者31名全員がキャストとして決定し、2、3月には月1回のペースでワークショップを開催した。内容としては、台本の読み合わせや、芝居のための発声練習、コミュニケーションをとるためのゲームなど多岐にわたるプログラムで、本格的な演劇公演に向けての最適スタートプログラムとなった。あわせて、主役である五十嵐さんを団長とする劇団「二日月」を立ち上げ、8月の公演に向け4月以降本格的な稽古を開始する。
<普及・育成事業> 「アウトリーチ 「ヴァイオリンとマリンバ」	5月26日 (木曜)	南浜小学校	児童・職員・ 保護者 参加費100 円	63人	今回の公演は小学4～6年生の児童を対象とした。事前に講師のお二人には校歌の楽譜をお渡しし、当日一緒に演奏していただくことにした。ヴァイオリンといっても大小様々な形や音色の違いに歓声をあげたり、テンポの速い曲では迫力ある演奏に息を飲んで鑑賞していた。また、楽器体験の時間を設け、選抜された児童にヴァイオリンとマリンバに触れていただいた。
	5月27日 (金曜)	尾山愛 広苑	苑関係者及 び 地域住民 参加費100 円	128人	公演場所は施設のホールで、利用者の方々が集まる広いスペースで演奏を行った。年齢層に沿ったプログラムで時代劇メドレーなど演奏し、お客様の中には一緒に口ずさんだり手拍子する姿も見られた。
		ちとせ 保育園	園関係者及 び 地域住民 参加費100 円	54人	演目もアニメや童謡などの曲を取り入れ、園児たちは体全体でリズムをとったりながら歌っていた。
<普及・育成事業> 「アウトリーチ 「ハープ」	6月16日 (木曜)	文化会 館ホー ル	一般 参加費100 円	103人	急遽ホールでの開催となり、どのような形式で「逆アウトリーチ」を行うのか模索した。本来、なかなか会館に足を運ぶことのない方のために間近で演奏をお届けすることが目的であるため、会場がホールであってもそのスタンスは崩さず、ステージ上に椅子を並べて間近でハープの演奏をお聴きいただいた。
	6月17日 (金曜)	藤の木の 里 ショート ステイ	入所者・職 員 参加費100 円	54人	肩からかける小型のハープを演奏しながら会場に登場する演出や、実際に楽器に触れて音を出してみる体験を交えた内容で行った。普段ご利用者が休憩やお食事場所として使用している広間を演奏場所としたため、事前打合せの際演奏していただく位置など念入りに確認した。
		太田小 学校	児童・職員・ 保護者 参加費100 円	61人	肩からかける小型のハープを演奏しながら会場に登場する演出や、実際に楽器に触れて音を出してみる体験を交えた内容で行った。小学1～6年生を対象とし、全校児童が楽しめるよう楽器体験とクイズなどの参加型コーナーを設けるなどプログラムに考慮していただいた。また、熱中症の予防のため体育館の窓を開けるなど対策を講じた。
<普及・育成事業> 「アウトリーチ 「チェロとピアノ」	9月15日 (木曜)	早通小 学校	児童・職員・ 保護者 参加費100 円	129人	6年生を対象とし音楽室で開催した。チェロ奏者の片野さんが軽快なトークや子どもたちが興味を示すようなお話を交え、ポップスから本格的なクラシック作品などを演奏していただいた。
	9月16日 (金曜)	太夫浜 保育園	園児・職員・ 保護者 参加費100 円	49人	チェロ奏者の片野さんが軽快なトークや子どもたちが興味を示すようなお話を交え、ポップスから本格的なクラシック作品などを演奏していただいた。
		岡方第 一小学 校	児童・職員・ 保護者 参加費100 円	101人	チェロ奏者の片野さんが軽快なトークや子どもたちが興味を示すようなお話を交え、ポップスから本格的なクラシック作品などを演奏していただいた。全校生徒を対象とし体育館での開催となった。ステージ上に位置するピアノと高さを合わせるために、会館の舞台備品である平台を持ちこみ、チェロ台として使用した。その際、公演前と公演後に平台のみ公用車に乗せ、運び込む必要があった。
<普及・育成事業> 「アウトリーチ 「ドラム・打楽器」	10月20 日(木 曜)	松浜こ ども園	園児・職員・ 保護者 参加費100 円	76人	遊戯室で公演を行い約70名の園児と保護者の方々に聴いていただいた。複数の園児に楽器を配り、一緒に演奏をするコーナーもあり楽しんでいる様子がうかがえた。太いホースを振り回して音を出したり、ユニークな楽器を多く紹介していただいた。園児だけではなく職員の方も積極的にご参加いただいた。
	10月21 日(金 曜)	豊栄児 童セン ター	施設利用者及 び 地域住民 参加費100円	35人	会場は遊戯室で行った。参加の印として先方に用意していただいた色紙のプレレットを参加者にお配りした。物珍しい楽器が多く、子どもたちも興味津津の様子が目撃された。終演後には楽器体験として子どもたちは様々な楽器に触れることができた。
		青い鳥 保育園	園児・職員・ 保護者 参加費100 円	110人	遊戯室で公演を行い、30センチほどの高さのあるステージの上で演奏していただいた。複数の園児に楽器を配り、一緒に演奏をするコーナーもあり楽しんでいる様子がうかがえた。太いホースを振り回して音を出したり、ユニークな楽器を多く紹介していただいた。園児だけではなく職員の方も積極的にご参加いただいた。

事業	実施日	会場	料金	入場者数	内容
<普及・育成事業> 演劇ワークショップ	7月23日 から8月 21日まで (土・日 曜)	北区文 化会館	一般市民 1人3,000円	40人	「サウンドオブミュージック」「キャッツ」「リトルマーメイド」の有名な3つの作品を各日体験。作品 中の歌や台詞に合わせて体を動かし、1シーンを参加者全員で再現した。 参加者は70歳～小学生まで、年齢、男女関係なく皆仲良く楽しく行っていた。
<普及・育成事業> ワークショップ 「オペラの様々を学 ぶ」	4月16 日・17日 (土・日)	北区文 化会館	600円	27人	新潟オペラスタジオの桂木さんを講師に迎え、2日間に渡り、オペラの様々を学習、2日目は、 桂木さんの他、ソリストの田辺さん、ピアノ伴奏に浅野さんが加わり、10月の「売られた花嫁」公 演に向けてのスタートとなった。
<交流・発信事業> 北区音楽祭 2016	11月6日 (日曜)	北区文 化会館	無料	984人	第一部・ダンスの部に7団体、第二部・音楽の部に12団体が参加した。北区内で活動中の音楽 やダンスの団体が、日頃の練習の成果を発表。午前中のダンスの部に多くの子供たちが出演 し、客席は家族や友人たちで大変にぎわっていた。午後の音楽の部では、午前中とは対照的に ゆったりとした雰囲気でもホール内に美しい歌声や楽器の音色が響いていた。最後に出演者が 全員ステージ上集まり、観客と共に「水鏡」を合唱した。
<交流・発信事業> 北区フィルハーモ ニー管弦楽団 「第6回ファミリーコ ンサート」	11月20 日 (日曜)		全席自由 一般1,000円 中学生以下 500円	489人	「オーケストラを身近に、もっと音楽を楽しく」をモットーに活動を続ける北区フィルハーモニー管 弦楽団の年2回開催の演奏会の1つ。子供から大人まで楽しめるコンサートを目標としている。 今年のテーマは「北区の四季」。春夏秋冬を感じられるプログラムにし、曲に合わせて北区の風 景写真がスクリーンに映し出され、観ても聴いても楽しい演出を行った。
<交流・発信事業> 私もピアニスト!	4月13日 から2月1 日まで 計15回		無料	延べ 177人	貸切のホールでフルコンサートピアノを自由に弾いてもらい、ステージの広さや、ホールならで はの音響の良さを体験していただいた。北区はじめ市内外からも多くのお客様に参加していただ けただけ。男女問わず大人の方1人での利用が大半だが、小学～高校までの学生の利用も増え てきている。今後も身近なホールとして、快適にご利用いただけるよう努めたい。
<交流・発信事業> 北区青少年女合唱団	4月3日 から3月 25日まで 月1～3 回の 計39回 (日曜の 午前中)		北区内に住 む、歌うこ とが好き な小学1 年～中 学3年生	802人	団員数はおおむね25名ほどで推移した。団長を中心とし、高学年チームが合唱だけでなく練習 への取り組みの面でも低学年チームをリードしていく姿が見られ、お互いに高め合おうとする気 持ちは感じられた。 9月18日「クロネコファミリーコンサート」では近郊の少年少女合唱団とプロのオーケストラと共 演し、これまでにない緊張感のあるステージを経験した。12月18日「第4回北区うたの祭典」、2 月12日「こいがたジュニアコーラス・フェスティバル2017」では高学年チームを中心に照明やダ ンスのアイデアを出し合ってステージを作り上げた。3月20日には、来年度に開催する「第1回 定期演奏会」のプレ・コンサートとしてはじめてのコンサートを開催した。
<交流・発信事業> 北区ジュニア吹奏楽 団	4月3日 から3月 26日まで 月1～3 回の計 24回 (日曜の		楽器演奏が 好きな小学5 年～大学生 までの市民	244人	今年度は団員が20名を超える規模となって発足2年目がスタートした。団員自身が友人を勧誘 するなど自発的な行動がみられるようになった。9月には発表する機会を増やすため、初めての の試みとして保護者の方々を対象としたミニコンサートを開催。1月には第2回定期演奏会を開 催し、年度末には団員が30名近くにまで拡大した。 ミニコンサートは合奏に加えて演奏会では初めてとなるパート毎による演奏や、アンサンブル演 奏を加えてステージでの発表に慣れることを目指した。
<交流・発信事業> 北区自治協議会提 案「夏休み子ども交流 事業 夏休み特別企画 「バックステージ ツアー」	8月12日 (金曜) 8月26日 (金曜)		市内小・中 学生とその家族	6人	平成28年度北区自治協議会提案事業「夏休み子ども交流事業」の一環として行われた。夏休 みの間に運行する無料区バスを利用して、各公共施設へ出向こうという趣旨で、当館では、舞 台裏の見学会を行った。 残念ながら26日だけの申込みとなったが、参加してくれた親子は、以前ホールで鑑賞経験があ り、舞台の裏側などを観て、驚きの声を上げていた。1時間の予定だったが、楽しんでいただけ たようで、時間をオーバーしてたっぷり堪能していただいた。